

施設基準

以下について、当院は施設基準を満たし、東海北陸厚生局に届け出をしています。

1. 当院は厚生労働大臣が定める基準による看護を行っている保険医療機関です。患者様のご負担による付き添い看護は認められておりません。

2. 入院基本料に関する事項

① 4 階一般病棟（56床）：地域一般入院基本料2うち地域包括ケア病床（12床）：地域包括ケア入院医療管理料2

当病棟では、1日に10人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

◆朝9時～夕方18時まで

看護職員 1 人あたりの受け持ち患者数は6人以内です。

◆夕方18時～朝9時まで

看護職員1人あたりの受け持ち患者数は22人以内です。

② 3 階療養病棟（54床）：療養病棟入院料1

当病棟では、1日に14人以上の看護職員（看護師及び准看護師）および看護補助者が勤務しています。なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

◆朝9時～夕方18時まで

看護職員及び看護補助者1人あたりの受け持ち患者数は5人以内です。

◆夕方18時～朝9時まで

看護職員及び看護補助者1人あたりの受け持ち患者数は18人以内です。

③ 2 階療養病棟（48床）：療養病棟入院料1

当病棟では、1日に13人以上の看護職員（看護師及び准看護師）および看護補助者が勤務しています。なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

◆朝9時～夕方18時まで

看護職員及び看護補助者1人あたりの受け持ち患者数は5人以内です。

◆夕方18時～朝9時まで

看護職員及び看護補助者1人あたりの受け持ち患者数は16人以内です。

3. 届出事項

当院では以下の事項について東海北陸厚生局長への届出を行い、受理されています。

- ・一般病棟入院基本料
- ・療養病棟入院料
- ・地域包括ケア病棟入院料2及び地域包括ケア入院医療管理料2
- ・療養病棟療養環境加算1
- ・がん治療連携指導料
- ・地域連携診療計画加算
- ・運動器リハビリテーション料（Ⅱ）
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
- ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）

- ・検体検査管理加算(Ⅰ) ・検体検査管理加算(Ⅱ)
- ・検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
- ・薬剤管理指導料
- ・C T撮影及びM R I撮影
- ・感染対策向上加算3
- ・連携強化加算
- ・入退院支援加算1
- ・医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
- ・別添1の「第14の2」の1の(3)に規定する在宅療養支援病院
- ・入院食事療養(Ⅰ)/入院時生活療養(Ⅰ)
- ・後発医薬品使用体制加算1
- ・診療録管理体制加算3
- ・データ提出加算
- ・看護補助体制充実加算1 ・看護補助加算2
- ・医療DX推進体制整備加算
- ・情報通信機器を用いた診療に係る基準
- ・外来ベースアップ評価料(Ⅰ) ・入院ベースアップ評価料41
- ・協力対象施設入所者入院加算
- ・保険診療機関の連携による病理診断

4. 当院は入院時食事療養(Ⅰ)の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時(夕食については午後6時以降)、適温で提供しています。

保険外負担に関する掲載事項

保険外負担については、以下の表をご確認ください。

[保険外負担、個室料金表\(PDF\)](#)

施設基準に関する掲載事項

以下は、当院が取得する各種加算の施設基準にて、ホームページへの掲載が定められている事項です。

【入退院支援加算1】

当院では退院支援及び地域連携を担う部門を設置し、当該部門に十分な経験を有する看護師・社会福祉士を配置し、退院支援等を行える体制を整えています。また患者さんが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるよう、入院早期より退院困難な要因を有する患者さんに退院支援を行っております。各病棟の退院支援担当者は次のとおりです。

4階病棟看護師：大野美穂、社会福祉士：高木清行

3階病棟看護師：柴山佳代子、社会福祉士：森井美江

2階病棟看護師：加藤須磨子、社会福祉士：森井美江

【医療DX推進体制整備加算】

当院は医療DXを推進し質の高い医療を提供できるよう、体制整備を行っております。

- ① 同意を頂いた患者さんの医療情報等を取得・活用した診療が実施できる体制を取っております。
- ② マイナ保険証利用を促進するなど、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでおります。

【医療情報取得加算】

- ① 当院はオンライン資格確認を行う体制を有しております。
- ② 当院では同意を頂いた患者さんの医療情報等を取得・活用して診療を行います。

【一般名処方加算】

保険薬局において銘柄によらず供給・在庫の状況に応じて調剤できることで、患者さんに適切に医薬品を提供するために、処方せんには、医薬品の銘柄名ではなく一般名（成分名）を記載する取組を行っております。ただし、同じ成分であっても銘柄によって使用感にばらつきがあります。お薬についてご不明・ご心配な点等ございましたら、お気軽にご相談ください。

【後発医薬品使用体制加算】

当院では、ジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。医薬品の供給不足などが生じた場合、状況に応じて患者様へお渡しする医薬品が変更となる可能性がございますが、当院では適切に対応ができる体制を整備しております。医薬品の変更にあたって、ご不明な点やご心配なことなどがございましたら、お気軽にご相談ください。

【協力対象施設入所者入院加算】

当院は、以下の介護保険施設の協力医療機関として、当該介護保険施設から24時間連絡を受ける体制をとっております。
また緊急時には入院できる病床を確保しております。

- ・ 三田介護老人保健施設 https://toyookakai.or.jp/geriatric_health_service_facility/mita-roken/
- ・ 滝町介護老人保健施設 https://toyookakai.or.jp/geriatric_health_service_facility/takimachi-roken/
- ・ 介護老人保健施設羽栗の里 <http://www.hagurikai.com/hagurinosato/>
- ・ 特別養護老人ホームアルクオーレ <https://www.hyakuyoukai.jp/>
- ・ 特別養護老人ホームやはぎ苑 <http://www.mizuho-kai.or.jp/yahagien.html>
- ・ 特別養護老人ホームかわいの里 <https://www.okafuku.com/facility/>
- ・ 特別養護老人ホームねこざわの里 <https://www.okafuku.com/facility/>
- ・ 特別養護老人ホームもとのみの里 <https://www.okafuku.com/facility/>
- ・ 特別養護老人ホームときわの里 <https://www.okafuku.com/facility/>
- ・ 特別養護老人ホームはこやなぎの里 <https://www.okafuku.com/facility/>
- ・ 特別養護老人ホームたきの里 <https://www.okafuku.com/facility/>
- ・ 特別養護老人ホームあちわの里 <https://www.okafuku.com/facility/>
- ・ 特別養護老人ホーム第2あちわの里 <https://www.okafuku.com/facility/>

【その他】

当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目が分かる明細書を無料で発行することとしております。なお、明細書には使用した薬剤の名称や実施した検査の名称が記載されますので、その点をご理解頂き、ご家族など代理の方が会計を行う場合は、その代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。